

◆第210回 ISPA クルーザースクール 参加者感想

実施日:2025年11月22日~24日・28日~30日

インストラクター:河野吉紀 参加者4名

■大西さん Competent Crew 取得

スクール受講のきっかけは、クルーザーヨットをレンタルしたいと思った時に「ある程度の経験がないとレンタルは難しい」と知り、ISPA 資格を取得しようと思ったことでした。資格があればレンタルも可能になりますし、将来的には海外でヨットに乗ることもできるのではないかという期待もあり、受講を決めました。

これまでデインギーには乗ってきましたが、クルーザー特有の作法やワインチの扱いなどはスクールを通して初めて学びました。すぐに身につくものではないと実感できたことも良い経験になりました。何より、以前勉強したもののが忘れていた知識を改めておさらいできたのが良かったと思います。

からの目標はまだ決めていませんが、まずはデイスキッパーを取得できたらいいなと考えています。



■原さん Competent Crew 取得

小学生の頃、湖で何度かデインギーに乗ったことがあります。それ以来ずっとヨットには興味があって、高校生の頃にアメリカズカップをテレビでやっていて「すごいな」と思って見ていました。その後はヨットに乗る機会がなく、社会人になり、「家族と一緒に何かできることはないかな」と、チャレンジしようという思いもあって、スクールに申し込みました。

スクールを受講してみて、これまで断片的に知っていた知識が体系的に整理され、「なぜその動きをするのか」という背景までしっかり学ぶことができました。納得感があり、全体の見通しがぐっと広がったように感じています。本当にありがたい経験でした。

からの目標は、家族でヨットを楽しめるように経験を積んでいくことです。今回の講座を通じて、海や船の世界には多くの繋がりがあることを知り、これまで触れることのなかった新しい世界が見えてきた気がします。受講生の皆さんとの交流やネットワークも、今後の楽しみのひとつになりました。新たな気付きと広がりを得られたことに感謝しています。

ありがとうございました。



■藤巻さん Competent Crew 取得

受講したきっかけは、家族から引き継いだ木造のヨットをスキッパーとして安心して乗れるようになるため、スクールに申し込みました。

スクールの内容はとても体系的で分かりやすく、「しっかり形ができているメソッドだな」と感じました。

これまで様々な機会で船に乗ることはありましたが、クルーザーヨットの船長は我流で操船している方が多い印象がありました。きっとそれは、学べる学校や体系的なメソッドが国内にはまだ少ないからなのだろうと痛感しましたし、ヨット文化が十分に根付いていないからなのだと改めて感じました。

これからの目標は自艇をスキッパーとして、家族や仲間とクルージングを楽しめるようになりたいと思っています。



■細田さん Competent Crew 取得

きっかけは、3年ほど前に YouTube で地中海を航行する方や、瀬戸内海から東京湾まで回航する方の動画を見て、「こんなことができるのか！」と感動し、ヨットに興味を持ちました。あとは、オカザキヨットの方がオートパイロットを使って一人でセーリングしている動画を見て、自分もやってみたいと思い、ヨットに乗る方法を探し始めました。知人に聞いてみましたが、周りにヨットに乗っている人はいなくて、そんな時に10月のヨットショーを知り、体験セーリングに参加して、山本インストラクターにスクールを勧めていただき、今回のスクールに申し込みました。



先月まで「ボートの右側・左側」と呼んでいたような初心者だったので、ヨットの専門用語がなかなか頭に入らず、皆さんにご迷惑をおかけしたかもしれません。「ポートタック」や「ポイントオブセール」の時など、ひとつひとつ考えながら口にしていたので、コマンドが遅れてしまったこともあります。

今はモトクロスバイクに夢中ですが、体力面を含め、ちょっと危ないので、将来的には年齢を重ねても家族や仲間と一緒に楽しめる趣味を持ちたいと思っています。ヨットはちょうど良い遊びだと考えています。今回のスクールをきっかけに、ヨットの世界をもっと広げていけたらと思っています。



トレーニング風景



最終日のセーリング



ヴェラシスにて